



発行:青森市教育委員会事務局文化学習活動推進課 (Email:bunkagakushu@city.aomori.aomori.jp)

〒030-0801 青森市新町1丁目3-7 TEL:017-718-1384 FAX:017-718-1372

令和4年度も残すところ後20日程となりました。推進員の皆様には、年度末のまとめ、新年度の準備と忙しい日々を過ごしていることと思います。この1年間本当にありがとうございました。

さて、コロナ感染症法上の位置付けが、5月8日より「2類」から季節性インフルエンザ並みの「5類」へ引き下げられることになっています。また、この3月には、マスクの着用を個人の判断に委ねる方針が出されました。とはいえ、コロナ禍であることには変わらず、今後も活動の際には、手指消毒や換気など、これまでと同じように感染拡大防止に気遣いが必要となることでしょう。

新年度も本事業が円滑に進められるよう、学校と地域をつなぐ重要なパイプ役として、よろしくお願いたします。

## 《年度末、年度初めに向けて》



### Q 今年度のまとめ・振り返りはしましたか？

⇒活動の固定化・縮小化を打破し、更なる推進をするためには、今年度の活動のまとめを行い、成果と課題を明確にすることが大切です。

⇒学校の声、地域の声も意見として聞きましょう。その中には、これからの活動の種が眠っていることがあります。

### Q 教育委員会への提出書類は済みましたか？

⇒年度末に書類がそろっていないと、次年度の本事業に影響します。

【締め切り】3/17(金)「運営委員会開催実績報告書」

※学校運営協議会が「地域学校協働本部運営委員会」を兼ねる場合は、学校運営協議会長名で地域学校協働活動関係の案件を議題とした会議を報告ください。

3/24(金)「地域学校協働活動実施報告書」

「金券受払簿」

※記載例は地域学校協働活動推進事業の手引きを参照

### Q 新年度へ向けて、準備はしましたか？

⇒とりあえず、4月・5月にできる活動を確認しましょう。特に、小学校によっては、新1年生の給食や登下校など待たなしの活動があります。この3月のうちに新年度の活動について、学校や地域の方との打ち合わせをしたいものです。

⇒変化の多い時代です。学校のニーズ、地域のニーズに応え、ネットワークをいかに有効に機能させることができるか、1年間の展望をしっかりと持ちましょう。

## 1/31 《第4回地域学校協働活動に係る事務連絡会議》

今年度最後の事務連絡会議は、事務連絡の他、講話、事例発表、情報交換と盛りだくさんの内容でした。また、会場参加ばかりでなく、オンラインによる参加もあり、昨年度までとは違う様々な可能性を感じさせる会議となりました。



### 【講話「地域学校協働活動推進員のスキルアップに向けて」】

推進員としてのコーディネーターとしての役割、心得、地域情報の活用、コミュニケーションのとり方など、全32ページにも及ぶ資料を基に、杉山課長による講話でした。

〔参加者からの感想〕

・コーディネーターとしての心構え、スキルアップにつながる講義でした。4年経験していますが、今一度初心にかえって読み返してみたいと思います。

### 【事例発表「甲田中学校区におけるキャリア教育について」】

金沢小学校で12月14日（水）5年生対象に行った職業講話の取組についての事例発表でした。

伊藤尚三推進員は、広いネットワークを持っており、その一つに県の教育支援プラットフォーム事業があります。中学校での職業講話は多く聞きますが、小学校での取組はまだ少ないのが現状です。とても興味深い事例発表でした。

〔参加者からの感想〕

・職業講話は、推進員になってから、ずっとやりたいと思っていたことなので、実現させたい。



### 【情報交換】

会場参加者2グループとオンライン参加者1グループで、今年度の活動状況と次年度に取り組みたいことについて情報交換しました。それぞれの地域や学校の実情、推進の思いを共有できました。

〔参加者からの感想〕

・とてもためになりました。来年度の活動のプラスになる会議でした。

## 2/27 《コミュニティ・スクール（CS）事例発表会》

8中学校区のコミュニティ・スクールの会長、校長、CSディレクター等の方々にお集まりいただき、それぞれの特色ある取組や今年度力を入れた取組について、事例発表及び意見交換を行いました。

今年度は、新たに「熟議」についての取組を発表したところが多々ありました。



〔参加者からの感想〕

・各地区で行われている熟議の取組について、学校に関わる多様な人の考えを取り入れた取組として参考になりました。

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 〔東〕 熟議「地域と共に取り組むこと」   | 〔油川〕 油川ふるさと、未来学 |
| 〔浦町〕 浦町スノーバスターズ       | 〔筒井〕 CSの通称、部会決定 |
| 〔三内〕 地祭地承 学校ねぶた       | 〔戸山〕 熟議、地域への発信  |
| 〔浪岡〕 熟議「9年間で育てたい子ども像」 | 〔北〕 小中部活動       |

【編集後記】 今年度は、前号より本事業と関りが深いコミュニティ・スクール（CS）の活動を記事として加えていますが、いかがでしたか。次年度も、皆様によりよい情報提供に努めていきたいと思っております。（生涯学習推進員 西村）